

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	09 04 09	中期総合計画主要施策番号	1-04,2-02,5-06	担当課	部・課	林務部森林づくり推進課	
事業名	信州森の小径整備事業				内線	3256	
					E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H18 ~ H24	根拠法令等	森林・林業・木材産業づくり交付金実施要綱				
実施方法	県の補助					国庫・県単	国庫補助事業

事業の概要等	目的 (必要性)	森林内の歩道や周辺施設の整備を促進し、森林を活用した体験活動を支援することで、森林と人との関係の再生、健康づくりへの寄与、自然学習の場としての活用を図り、こうした活動を展開する地域の活性化につなげる。				
	対象	市町村、施設利用者				
	目指すべき姿	森林空間利用施設等の整備を実施することにより、森林の癒し機能を積極的に活用するとともに、都市と農山村の交流人口の増加を図り、山村地域を活性化する。				
	事業内容	歩道整備、歩道周辺の森林整備、標識類設置、炭焼き施設等の体験活動施設整備、案内所整備等、市町村の森林空間利用施設整備の要望に基づき補助する。 (補助率：歩道開設〔国〕1/2,森林整備等〔国〕4/10)				

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 補助金：3,500千円 (H24への繰越額：9,500千円)
	最終予算額 (A)		千円	8,240	13,000	2,500	
	決算額 (B)		千円	7,658	3,500		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	0	0	0	
	概算人件費	従事する職員数	人	0.10	0.10	0.10	
	概算人件費 (C)		千円	832	826	826	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	8,490	4,326	3,326		

事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 (H24への繰越：4件4,800m) (効率指標算出根拠) 事業費のうち歩道整備事業費 / 歩道整備延長
	実施箇所数(活)		箇所	6	2	1	
	歩道整備延長(活)		m	5,150	947	2,000	
	県内森林セラピー基地認定数(成)		市町村	9	9	9	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 歩道延長当たり補助単価		円/m	1,317	3,696	1,250	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価				評価区分
	森林空間施設整備を計画している2町村において事業を実施する。		計画どおり2町村において森林体験施設整備が図られた。				b 期待どおり

事業の課題	区分		判定・説明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・各市町村の事業計画に基づいて事業執行しており、当面ニーズに変化はない。 ・国の交付金を活用した県を通じての間接補助事業であり、これまでの県としての関与に変わりはない。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	・エコツーリズムや森林体験型観光の需用増が見込まれるので、本事業により森林空間活用等の基盤となる歩道等施設の整備を行って地域への誘客促進や活性化につなげるよう努める。 ・歩道等の計画にあたっては、複数市町村にまたがる場合は市町村間で計画の調整を行うなど、広域観光等を視野に入れた取組への支援に努める。				
	特記事項	2月補正で4市町村、計4,800m(9,500千円)の歩道整備を前倒して実施				